

特集

岐大発 環境への取り組み

「環境ユニバーシティ宣言」を公表

環境に配慮した大学づくり ～地域とともにありつづける大学をめざして～

本学は平成21年11月27日、環境に配慮した特色ある活動を継続的に展開し、地域社会に貢献し、地域とともにありつづける大学として「環境ユニバーシティ」を宣言しました。

森学長は「岐阜大学は、自然環境に恵まれた、東西文化が融合する位置に立地する大学である。この特性を活かし地域社会に貢献していきたい。本学は以前から環境科学に力を入れてきたが、さらに努力していく。グリーン購入やリサイクルなどをさらに進め、学生とともに良い環境をつくっていききたい」と力強く宣言しました。

岐阜大学「環境ユニバーシティ」宣言

本学は、岐阜大学環境方針に基づき、環境に配慮した特色ある諸活動を継続的に展開し、地域社会に貢献し、地域とともにありつづける大学として「環境ユニバーシティ」を宣言します。

平成21年11月27日
岐阜大学長

森 秀 樹

■岐阜大学環境方針

本学の理念は、岐阜の地が培ってきた特性を継承して、「知の伝承と創造」を追究し、人と情報が集まり知を交流させる場、体系的な知と先進的な知を統合する場、学問的・人間的発展を可能にする場、それらの成果を世界に発信し、人材を社会に送り出す場となることによって、学術・文化の向上と豊かで安全な社会の発展に貢献することです。この理念を達成するとともに、飛山濃水と称される豊かな自然に恵まれた岐阜の地に相応しい環境に配慮した大学を創り出すとともに、環境を担う優れた人材育成に努めます。

■基本方針

1. 岐阜大学の特長を生かした環境教育・研究を推進します。
2. 岐阜大学の持つ教育力や研究力を生かし、地域社会に貢献します。
3. 教育・研究活動の環境側面を常に認識し、環境影響を評価し、環境汚染の予防に努めます。
4. 省エネルギー・省資源、リサイクル、グリーン購入を推進し環境負荷の一層の軽減に努めます。
5. 教育・研究に関わる環境関連法規制及び岐阜大学が同意するその他の要求事項を徹底順守します。
6. 環境マネジメントシステムの見直しの枠組みを設定し、継続的な改善を図ります。
7. 毎年度活動目標を設定し、達成していきます。

地域科学部に加え、大学本部および図書館も環境認証取得

本学は環境マネジメントシステム(ISO14001)の登録範囲を拡大し、平成15年取得の地域科学部に加え、大学本部と図書館の認証を新たに取得しました。

1月12日に本学で審査登録証の授与式が行われ、審査登録機関である岐阜県公衆衛生検査センターの武田裕治理事長(写真右)から審査登録証を授与されました。武田理事長からは「国立大学で認証を取得している大学はまだ少ない」と本学の取り組みに対して高い評価をいただき、森学長は「今後もISOの全学への拡充をめざし取り組んでいきたい」と決意を述べました。

